

## 町田市議会・志政クラブ報告

# 吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



携帯QRコード  
でブログ閲覧



インターン生を同行

第

## 福島原発 20 キロ圏に立つ

5 月上旬のことですが、たった一人で、福島第 1 原発から 20 キロ地点に行きました。機動隊員が大勢いて、厳重な交通規制を行っています。もちろん、私は許可証を持っていないので、その先まで行かせてもらえません。



これから先に住んでいた住民は、事故の後で残らず退去させられており、無人の農村となっています。この周辺では、山間部で津波が押し寄せてくることはなく、地震の被害自体もさほどではなく、ただ、放射性物資の飛散があったのみで、本当に見た目ではなんの変化も感じられないと言うのが当地を見た私の本音です。30 キロ圏では、まだ通常の生活が行われていましたが、徐々に人が減っていき、近々には日常生活に支障を来す生活圏となっていくでしょう。

今後の課題として、こうして地元を離れた人たちが、新たな生活を行なうために、首都圏などで人を受け入れる考えが必要になってくると思います。とりわけ、子どもの世代を優先的に受け入れるべきでしょう。

## 復旧支援の最前線基地

福島第 1 原発事故によって大量の放射性物質が放出され、その後、周辺 20 キロ圏から人が立入禁止の措置が取られています。

防護服を着た人たちがその出動拠点から圏内に出動する姿を見ることができます。消防隊による原子炉の冷却作業や、自衛隊による圏内の不明者捜索が日常的な光景として行われています。(原発事故で活躍した、高圧放水車がありました)



化学防護隊といかめしい名称の車の前で撮影。私は、単に白いジャンパーを着ている。

## ★マルチメディア双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> 発見動画チャンネル <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイト E103-13 吉田つとむ (市議会議員)

## 町田市議会・志政クラブ

# 吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



携帯QRコード  
でブログ記事



双方向の情報交流

## 町田市内の放射線量数値

町田市内においても福島第 1 原発事故による放射性物質の影響がどのように及ぶか懸念されるところですが、市民の方で自主的に、町田市内の空中放射線量を測定して、情報提供していただく方がありました。このレポートを作成した段階での最新情報を、下記に掲載させていただきます。

測定日時：5 月 15 日 (日) PM3:15~3:20

測定場所：すずかけ台駅前広場

天候：はれ

測定結果： マイクロシーベルト/hour

地上より約 1 m の高さ 0.07 ~ 0.10

地上約 5 cm の高さ 0.06 ~ 0.24

測定日時：5 月 15 日 (日) PM3:50 ~ 3:55

測定場所：つくし野駅前広場

天候：はれ

測定結果： マイクロシーベルト/hour

地上より約 1 m の高さ 0.13~0.17

地上約 5 cm の高さ 0.06~0.08

なお、この方は町田市内で放射線量の測定を継続的に実施されており、その内容を都度、情報提供していただいております。そこで、まとめて、以下のHPファイルに集約させていただきます。また、5 月 20 分として町田市内の全駅での計測結果についても、特記掲載する予定です。

どうぞ、下記アドレスの記事をご覧ください。

最新調査：町田市の放射線量の測定について (測定資料掲載) 2011. 05. 20

<http://j-expert.jp/other/2011/machida-kiroku.html>

## 町田市内の放射線量数値

神奈川県産の足柄茶(新茶)から、高濃度の放射性物質が検出され、その出荷が見合わされました。製茶工場は川北町にあり、関係者にも大きな動揺が起きています。福島第 1 原発事故で飛ばされた放射性物質が、はるか 250 キロ以上も隔たった神奈川県内の土壌を汚染していたことが判明したわけです。



(神奈川県南足柄市のある茶畑を、私が撮影)

他方、川崎市では市長が福島圏内から瓦礫や粗大ゴミを受け入れようとしています。王禅寺の処理場で焼却の場合は町田市方面に放射性物質が飛散してくる可能性が極めて高くなるでしょう。

私や大勢の市議会議員は、福島第 1 原発の事故を踏まえて、町田市にこの放射性物質の測定をやることを求めています。町田市の行政は 4 月までの段階で、当面(まったく)測定器具をそろえる考えもないとしています。

掲載記事、あるいはご関心事は、下記の FAX かもしくはメールまでご送信先ください。

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ インターンシップ(大学生の研修生を受け入れる)を実施中。現在、第 27 期生の佐藤裕介さん(明治学院大学心理学部教育発達学科 2 年生)が体験中です。問い合わせは下記に。

ご連絡、お問い合わせは電話・FAX、メールにて。Mail [yoshidaben@gmail.com](mailto:yoshidaben@gmail.com)